

授業でも！

つかえる

ちゃぐりん

VOL.66



◇記事名:『ちゃぐりん』2018年10月号

「**畑図鑑 ラッカセイ 6～7P**」と「**きせつの食と農クイズ 10～11P**」活用法

◇対象:社会科(3年生)、給食の時間(4～6年生)、家庭科(5～6年生)、理科(6年生)

文・藤本勇二(武庫川女子大学 専任講師)

ラッカセイは、マメ科の一年草です。夏から秋、葉の付け根に黄色い蝶形の花をつけ、花後に子房の柄が伸びて地中に入り、実を結びます。食べるだけでなく、大変おもしろい野菜です。このラッカセイを教材に授業をつくってみましょう。

1:これなあに?:(3年生社会科「昔の道具」)

写真を見せます。どこだと思いますか、と場所を聞くことから始めます。畑であることを確認して、これは何でしょうと聞くと、稲をまとめて干している、牛のえさの草をまとめているなどの反応が返ってくると思います。それから、記事を読んで、ラッカセイを干していることを紹介します。

その後、「ワラボッチ」のように作物を乾燥させている工夫を調べます。稲を天日干ししたり、粃を脱穀した稲藁を田んぼの横に積んで保管したり、冬の寒波や雪から庭木を守る「冬囲い」などが見つかります。コンバインで稲刈りするようになり、肥料や牛の餌として必要だった藁がいなくなったため、こうした風景が少なくなっていることに気付かせます。

2:どこに実がなる?:(5年生理科「花から実へ」の発展 給食の時間)

理科の時間に「花には、雌雄があり、それらが受粉することで結実し、生命をつなげていくための種子をつくり出している」ことを学習した後、ラッカセイのさやの観察をします。実物が入れば一番良いのですが、ちゃぐりんの記事でも大丈夫です。さやだから中に種子が入っていることを確認して、どこに実がなるのかなと問いかけます。インゲン豆や大豆のように枝からぶら下がるようになるかなと子どもたちは思っています。

最後に、ラッカセイは漢字で「落花生」と書くことを紹介して、苦瓜:ゴーヤ 玉葱:タマネギ 黄瓜(または、胡瓜):キュウリなど植物の名前にもその特徴が表されていることに気付かせます。

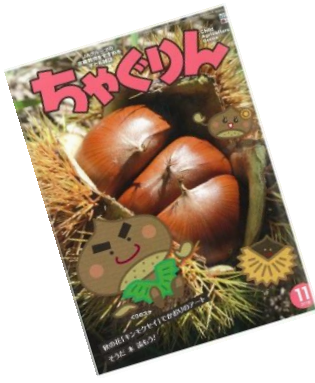
3:野菜の花:(4年生以上クラブ活動や自由研究)

野菜の花を見ることはまれです。花からどんな野菜かを考えることを通して、野菜にも花があること、野菜も植物なんだとあらためて気づくことができます。

ラッカセイの花を見せます。子どもたちには難しいと思いますが、中には「スイトピーみたい!」と言ってくれたらしめたもの。マメ科の花であることを伝え、サヤエンドウ、ささげ、枝豆、ソラマメ、スナップエンドウなどの花の写真をインターネットを使って調べます。「みんな、同じような花だ」と気付くことでしょうか。そして、それぞれが珍しい花や身近な野菜の花を調べて花の特徴などを発表します。次のような簡単な説明をつけるといいでしょう。

サツマイモの花:ピンク色をしています。アサガオと同じような花が咲きます。

ゴボウの花:紫色のアザミに似た花が咲きます。栗のイガイガみたいなトゲがあります。ダイコンの花:花弁は4枚で花色は白や薄い紫をしています。



JAグループの食農教育を
すすめる子ども雑誌

ちゃぶりん

Child Agriculture Green

子どもたちに伝えたい!
2018年11月号

おすすめ記事

名人に教わる はじめてのバケツ稲作

掲載ページ：12～13P



バケツ稲作を上手に育てる方法のポイントやコツを名人が教えてくれます。今回は刈り取り「脱穀ともみすり精米」について分かりやすく紹介しています。脱穀と精米について作業のポイントを再確認して収穫したお米を食べてみましょう。

左依先生のサイエンスクッキング

掲載ページ：19～21P



調理科学について詳しい料理研究家の為後左依先生による連載企画。今回はクリとカキについて楽しい調理科学を紹介しています。秋の味覚を楽しみながら、実験にもチャレンジしてみましょう。

イッコとニコのふしぎラボ

掲載ページ：33～35P



食べ物を科学する「イッコとニコのふしぎラボ」シリーズ。今回はかたくり粉を使ったふしぎな液体実験を紹介します。ダライタンシー流体现象について理科の実験で活用してみましょう。

アッコさんの台所

掲載ページ：38～39P



連載企画「アッコさんの台所」では簡単に作れる美味しい料理を紹介しています。今回は、ジャガイモと白玉粉を使ったジャガイモもちの紹介です。少しお腹がすいたときや、おやつのにぴったりぜひ作ってみましょう。

12月号予告

おせちに役立つ 簡単かざり切り・・・もうすぐおせちの季節！簡単なおせちの飾り切りをご紹介します。

JAグループ (一社) 家の光協会